

下田総合庁舎 定例記者懇談会資料

令和8年4月24日

賀茂地域局

次回の定例記者懇談会
令和8年5月22日（金）
午前9時30分から
会場：賀茂キャンパス

目 次

◎重要施策発表

架け橋期の教育の充実に向けた賀茂地域内の取組	1
(賀茂地域教育振興センター)	

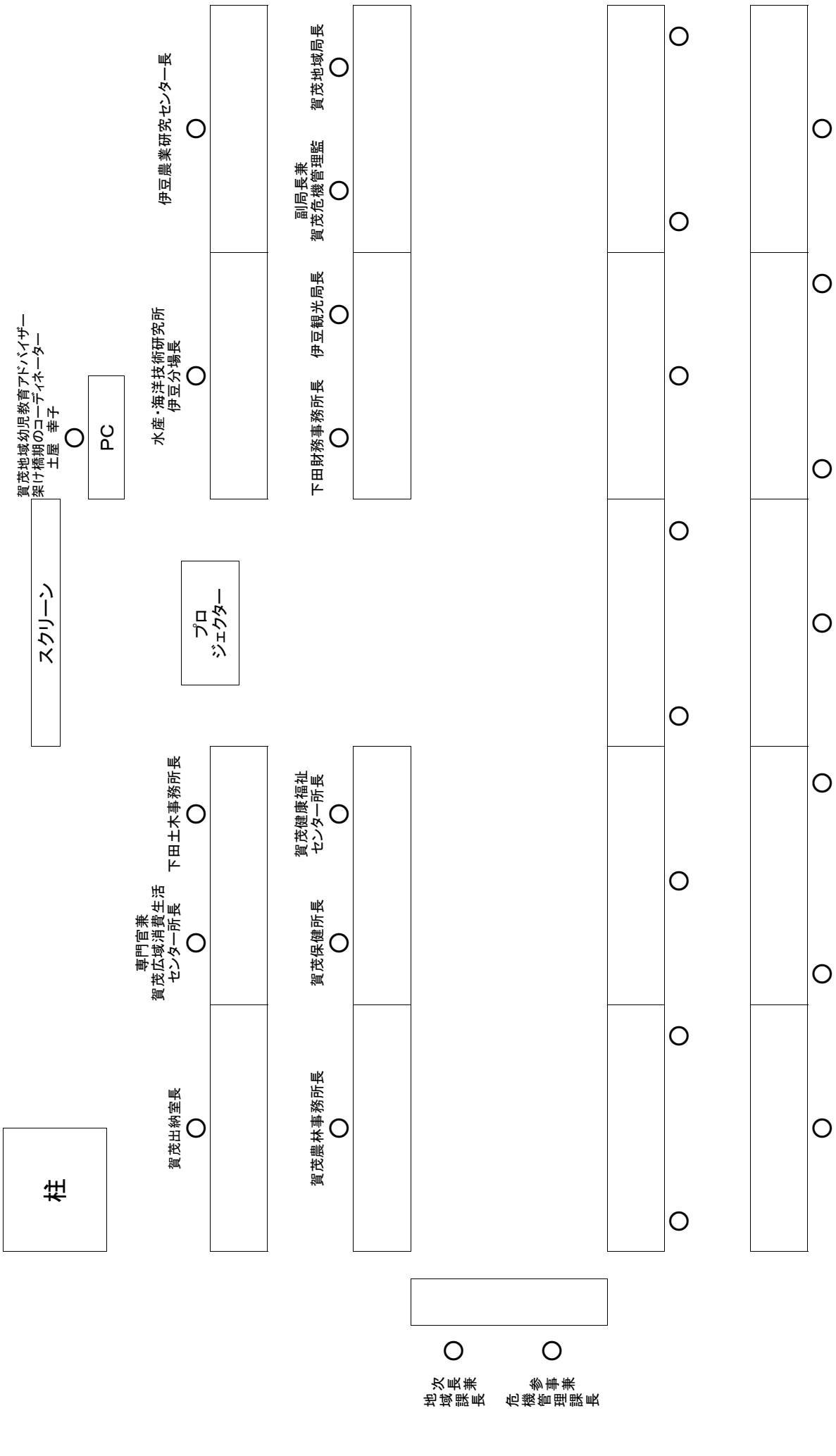
◎令和8年5月の行事予定

行事予定表	13
(賀茂地域局)	
5月の防災講座	15
(賀茂地域局)	
インバウンド誘客事例を紹介 『静岡県伊豆半島インバウンド誘客促進事例集』を作成しました!	16
(東部地域局)	
自動車税の納期内納付について	17
(下田財務事務所)	
医療・福祉・司法なんでもかんでも相談会【下田会場】の開催	18
(賀茂健康福祉センター)	
令和8年度賀茂地域海水浴場水質調査の実施	21
(賀茂健康福祉センター)	
消費者教育出前講座の実施	24
(賀茂広域消費生活センター)	
消費者月間街頭キャンペーンの実施	25
(賀茂広域消費生活センター)	

定例記者懇談会構成員名簿

	役職名	氏名
1	賀茂地域局長	あおき かつひろ 青木 克裕
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	まつおか ひろのり 松岡 宏典
3	東部地域局伊豆観光局長	ささの つとむ 笹野 努
4	下田財務事務所長	たけだ としき 竹田 敏己
5	賀茂健康福祉センター所長	わたなべ しん 渡辺 心
6	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健所長	ほんま よしゆき 本間 善之
7	賀茂農林事務所長	じょうけ まこと 上家 信
8	農林技術研究所伊豆農業研究センター長	ばば ふじお 馬場 富二夫
9	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	まつやま はじめ 松山 創
10	下田土木事務所長	おおすみ やすし 大隅 泰史
11	賀茂広域消費生活センター所長	まつひさ まゆみ 松久 真弓
12	賀茂出納室長	まつなが としの 松永 俊乃
13	賀茂地域教育振興センター参事	みむろ なおこ 三室 直子(欠席)
	賀茂地域幼児教育アドバイザー 架け橋期のコーディネーター	つちや さちこ 土屋 幸子
14	賀茂地域局次長兼地域課長	いいだ まさゆき 飯田 雅之
15	賀茂地域局参事兼危機管理課長	はかまだ こうじ 袴田 晃司

賀茂地域定例記者懇談会 座席表
 (下田総合庁舎別館 2階 賀茂キャンパス)



柱

スクリーン

PC

プロ
ジェクター

○
地域課長

○
危機管理課長

記者席

出入り口

架け橋期の教育の充実に向けた 賀茂地域内の取組

令和8年4月
賀茂地域教育振興センター

賀茂地域教育振興センターです。

本日は、『架け橋期の教育の充実に向けた賀茂地域内の取組』についてお話をさせていただきます。

よろしくお願いいたします。

幼保小の架け橋プログラム(文部科学省)

就学前教育

小学校教育



幼保小の架け橋プログラム

子供に関わる大人が立場の違いを越えて連携・協働し、この時期にふさわしい主体的・対話的で深い学びの実現を図り、一人一人の多様性に配慮した上で全ての子供に学びや生活の基盤を育めるようにすることを旨とする。

令和4年 文部科学省：幼保小の架け橋プログラムに向けての手引き（初版）より

令和4年に文部科学省から『幼保小の架け橋プログラム』というものが示されました。

架け橋期とは、5歳児から小学校1年生までの2年間のことで、「幼保小の架け橋プログラム」とは、幼稚園・こども園・保育園等の幼児教育施設の先生方と小学校の先生方が連携し、幼児期の遊びを通じた学びから、小学校の教科等を通じた学びへの円滑な接続を図りながら、子供たちの学びを充実させ、学びや生活の基盤を育むことを目指すものです。

賀茂地域ではこの『架け橋プログラム』を受け、様々な取り組みをしています。

架け橋期の教育の充実に向けた賀茂地区の取組

- ①アドバイザー兼コーディネーターによる巡回訪問
- ②賀茂地区幼保小接続推進研修会
- ③子供同士の交流
- ④幼児教育施設での保護者講話

本日はその中から、主なものを4つご紹介させていただきます。

まずは、賀茂地域幼児教育アドバイザー兼架け橋期のコーディネーターによる巡回訪問についてです。

①アドバイザー兼コーディネーターによる巡回訪問

巡回訪問の目的

- ① 幼児教育施設の横の連携を図り、幼児期における『遊びを通した学び』を充実させること。
- ② 幼保小の縦の接続を強化し、『架け橋期の学び』を充実させること。
- ③ 様々な情報提供や助言をすることにより、各園各校の先生方の研修充実のための支援をすること。

架け橋期の学び

幼児期における遊びを通した学び



砂場での水遊びの様子

小学校での教科等を通した学び



生活科での学習の様子

円滑な接続

賀茂地域教育振興センターには、幼児教育アドバイザー兼架け橋期のコーディネーターが1名配置されています。このアドバイザー兼コーディネーターが、毎年、公立・私立を問わず、賀茂地域内にある幼稚園やこども園、保育園などの12の幼児教育施設と、16の小学校全てを訪問しています。目的は3つです。

- 1つ目は、賀茂地域内の幼児教育施設の横の連携を図り、幼児期における『遊びを通した学び』を充実させること。
- 2つ目は、幼保小の縦の接続を強化し『架け橋期の学び』を充実させること。
- そして3つ目は、様々な情報提供や助言をすることにより、各園、各校の先生方の研修充実のための支援をすることです。

左の写真は、幼稚園の砂場での水遊びの中で、流す水の量や速さでシャベルが流れる速度が変わることに気付いたり、友達と協力することを遊びを通して学んでいる様子です。

右の写真は、1年生の生活科の授業の中で、育てたあさがおの種を友達と一緒に数えながら、数の数え方を学び、育てたあさがおの生長について振り返っている様子です。

どちらの場面でも、観察する、気付く、思考錯誤する、友達と協力するなどの学びが見られます。この学びのつながりを先生方が意識し、それぞれの教育や保育を充実させながら円滑な接続を行っていくことで、子供たちの架け橋期の学びがより充実したものになっていきます。

①アドバイザー兼コーディネーターによる巡回訪問

巡回訪問の内容

- ① 5歳児の保育参観・1年生の授業参観
- ② 担任との懇談
- ③ 園長先生・校長先生との懇談



園長先生や担任の先生との懇談



園の5歳児の保育参観



小学校1年生の授業参観



校長先生との懇談

こちらの写真は巡回訪問でのものですが、園では5歳児を中心とした保育参観、小学校では1年生の授業参観を行っています。

そこでアドバイザーが見取った子供の学びのつながりについて、担任の先生方にお伝えするとともに、園長先生、校長先生との懇談の中で幼保小の接続に関する情報提供や、円滑な接続のためのアドバイスをしています。

②賀茂地区幼保小接続推進研修会

研修会の目的

- ①幼児教育施設と小学校の職員が、互いの教育・保育を理解する。
- ②学びのつながりを意識し、架け橋期の教育・保育の質の向上を図る。

研修会の内容

講義：幼児期の遊びを通した学びと小学校教育の学びのつながりについて

演習：幼児期の遊びを通した学びと小学校の学びのつながりを見取り語り合う

～幼児期の終わりまでに育ってほしい姿～

健康な
心と体

自立心

協同性

道徳性・
規範意識
の芽生え

社会生活
との
関わり

思考力の
芽生え

自然との
関わり・
生命尊重

数量や図形、
標識や文字
などへの
関心・感覚

言葉に
よる
伝え合い

豊かな
感性と
表現



令和7年9月 賀茂地区幼保小接続推進研修会

続きまして、例年9月に行われている賀茂地区幼保小接続推進研修会についてです。

賀茂地域内の園と小学校の先生方が、講義・演習を通して互いの教育・保育を理解しながら学びのつながりを意識し、架け橋期の教育・保育の質の向上を図ることが目的です。

昨年度は、『幼児期の遊びを通した学びと小学校教育の学びのつながりについて』というテーマでの講義を行い、文部科学省から示されている『幼保小の架け橋プログラム』についての周知や、幼児期の遊びを通した学び、小学校の教科等を通した学びについて、事例を通して紹介しました。

また、演習では、小学校1年生の生活科の授業記録から、子供の学びを捉え、『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』と関連付けながら、幼保小の学びのつながりについて考えました。『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』とは、子供たちの資質・能力が育ってくると、5歳児の後半からみられるようになってくる、とされている『健康な心と体』『自立心』『協同性』などの10の姿のことです。

②賀茂地区幼保小接続推進研修会

演習での熱心なグループ討議の様子



幼児期の様々な遊びの中の学びが基礎となり、小学校での生活や学習に対する意欲につながることがわかりました。幼児期の遊びを通してのやりたい、試したい、などの子供の意欲を、もっと引き出してあげたいと感じました。



小学校職員
の感想



園職員
の感想

演習の事例が、小学校の生活科からの見取りであったことで、園での遊びを通じた学びが小学校においても大切にされ、生かされていることを知りました。園と小学校で子供の学びが繋がっているのだと実感しました。



グループ発表の様子

令和8年度 幼保小接続推進研修会

日時：令和8年9月3日（木）

14:00～

場所：賀茂教育会館大会議室

写真は、研修会での様子です。

園の先生方、小学校の先生方が、共に考え語り合い、10の姿を手掛かりに、幼保小の円滑な接続、架け橋期の子供たちの学びの充実について考えました。

参加された先生方からは、

『幼児期の様々な遊びの中の学びが基礎となり、小学校での生活や学習に対する意欲につながることがわかった』

『園での遊びを通じた学びが、小学校においても大切にされ、生かされていることを知った』

等の感想が聞かれました。

今年度も、賀茂地域内の各園、各小学校より1名以上の参加をつのり、9月3日木曜日の14:00より、賀茂教育会館にて幼保小接続推進研修会を行う予定です。

この研修会以外にも、園の先生方による小学校の授業参観、小学校の先生方による園での保育参観を行っており、また、園と小学校の先生方が、目指す子供像や、それに向けての取組を具体的に話し合う機会を設ける市町もあります。

今年度については、賀茂地域内すべての市町で、園と小学校の先生方による研修会が予定されており、架け橋期の子供たちの学びの充実に向けて話し合われる予定です。

③5歳児と1年生の子供同士の交流

交流の良さ

- 1年生：思いやりの気持ちが育つ
：上級生になるという自覚をもつことができる
- 5歳児：遊びの楽しさや経験が広がる
：入学後の生活の見通しをもつことができ安心につながる
- 教職員：子供たちの育ちを見取ることができる
：園と小学校、互いの教育や保育の理解につながる



子供同士の交流の様子

続きまして、5歳児と1年生の子供同士の交流についてです。

賀茂地域では、それぞれの園や小学校で子供たちの交流が行われています。交流を行うにあたり、1年生は園児も楽しめるように遊びのルールを工夫したり、園児にも伝わる話し方等を考えたりすることで、思いやりの気持ちが育ち、お兄さん・お姉さんになる自覚をもつことにつながるという効果が期待できます。

5歳児は、1年生と交流することで、遊びの楽しさや経験が広がり、実際に小学校の様子を見て入学後の生活の見通しをもち、そのことが安心につながったりする、という効果が期待できます。

また、先生方も、交流を通して園と小学校、それぞれの子供たちの育ちを見取ることにより、互いの教育・保育の理解や学びのつながりについての理解を深めることにつながります。

③5歳児と1年生の子供同士の交流



小学生による絵本の読み聞かせ



秋の自然物を使った遊び



小学校での園児の学校探検



園でのカレーパーティー



おにいさん、おねえさんがやさしかったよ。楽しい遊びをたくさん考えてくれてありがとう。



おにいさん、おねえさんの絵本の読み聞かせがたのしかったです！

5歳児の感想

幼稚園の子がとてもかわいかった。いっしょに遊べてたのしかった。



1年生の感想

ここにあげたのは、昨年度行われた子供同士の交流の一部です。

交流の内容は様々ですが、1年生がお店や遊びを考えて園児を小学校に招待し、一緒に楽しんだり、小学生が園児に絵本の読み聞かせをしたり、また、1年生が年長の時に植えたじゃがいもを園児が収穫し、園でのカレーパーティーに1年生を招待する、というような交流が各地区で行われました。

交流の輪が広がり、5歳児と1年生だけでなく、園の3歳児、4歳児、小学校の2年生や5年生、6年生との交流が行われた市町もありました。

今年度も、様々な子供交流が計画されています。それぞれにとっての学びが生まれる充実した交流となるよう、支援していきたいと思えます。

④幼児教育施設でのアドバイザーの保護者講話

保護者講話の目的

- ①幼児教育の重要性や、園での遊びを通した学びについての保護者の理解を深める。
- ②『幼保小の架け橋プログラム』の趣旨を周知し、学びのつながりについての保護者の理解を深める。

講話において心掛けていること

- ①保護者に分かりやすく伝えるため、実際の子供の姿を映像で示す。
- ②子供の成長を支える園の先生方の環境づくりや関わりの良さを伝える。
- ③『幼保小の架け橋プログラム』について、各市町での取組を紹介する。
- ④園の教育と家庭教育のそれぞれの役割を示し、互いに連携することの大切さを伝える。



各園での保護者講話

続きまして、幼児教育施設での保護者講話についてです。

アドバイザー兼コーディネーターが、昨年度も多くの園で保護者講話を行いました。

目的は、幼児教育の重要性や、園での遊びを通した学びについて、また、幼児期と小学校教育の学びのつながりについて、保護者に理解を深めていただくということです。

この講話を通して、子供の育ちや学びを支える保護者の関わり方や、入学前の保護者としての心構えに等についてもお伝えしています。

④ 幼児教育施設でのアドバイザーの保護者講話



保護者の感想

幼稚園での遊びの中の学びが、小学校につながっていくことを理解することができました。子供たちの思いを大切にして、遊びや経験を通して成長をささえてくれている先生方に感謝したいです。

家で話してくれたことも園での遊びがどのようなことなのか、映像を通して理解することができました。園では、友達と関わり合いながら、協力すること、目的に向かって頑張ることなど、たくさんの育ちがあることを感じました。



保護者の感想



園長先生
の感想

入学前の5歳児の保護者講話は、保護者にとってとても大切であると感じています。園と小学校の学びのつながり、先生・子供交流についても話していただき、保護者が安心してお子さんの小学校入学を迎えることにつながっていると思います。



画像も使いながら
保護者にもわかりやすく説明



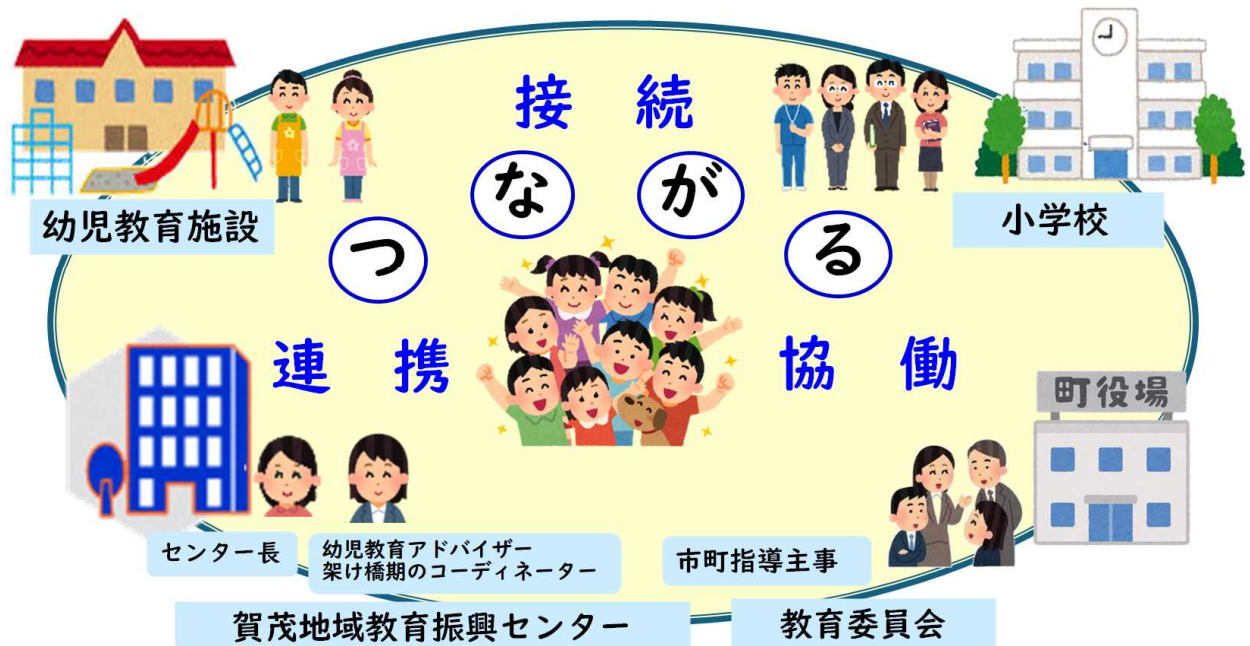
参加された保護者からは、『幼稚園での遊びの中の学びが、小学校につながっていくことを理解した。』

『園では、友達と関わり合いながら、協力すること、目的に向かって頑張ることなど、たくさんの育ちがあることを感じた』などの感想が寄せられました。

また、園長先生からも、『入学前の5歳児の保護者講話は、保護者が安心してお子さんの入学を迎えることにつながっていると思う。』との感想をいただいています。

今年度も、小学校入学前のお子さんをもつ保護者が少しでも安心できるよう、また、幼児教育の重要性や園と小学校の学びのつながりをご理解いただけるよう、保護者講話を行っていきたいと思います。

賀茂の健やかな子供たちの笑顔と成長のために



賀茂地域では、園と小学校の先生方が互いの教育・保育について理解し合う研修会や、子供同士の交流会が年々増えてきています。

園と小学校は、その教育内容や方法に違いはありますが、子供の発達や学びはつながっています。そして、なにより“子供たちをかけがえのない存在として捉え、一人一人のよりよい成長を願う”という先生方の気持ちはきっと同じだと思います。

今後も、賀茂地域教育振興センターでは、賀茂の子供たちの笑顔と健やかな成長を支えていきたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。

行事予定表（令和8年5月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	金					
2	土					
3	日					
4	月					
5	火					
6	水					
7	木					
8	金					
9	土					
10	日					
11	月					
12	火	防災講座（松崎小学校） 9:20-11:00 松崎小学校				
13	水	防災講座（稲取高校） 13:00-14:00 稲取高校				
14	木	防災講座（伊豆松崎分校） 10:45-12:25 伊豆松崎分校				
15	金					
16	土					
17	日					
18	月	防災講座（稲取中学校） 13:30-15:20 稲取中学校				
19	火					
20	水					
21	木					
22	金	定例記者懇談会 9:30～ 賀茂キャンパス				
23	土					
24	日					
25	月					
26	火	①防災講座（東伊豆子ども園） 10:00-11:30 東伊豆子ども園 ②防災講座（さくら幼稚園） 15:00-16:30 さくら幼稚園				
27	水	①防災講座（松崎幼稚園） 9:30-10:30 松崎幼稚園 ②防災講座（稲取高校） 14:20-15:10 稲取高校				
28	木					
29	金					
30	土					
31	日					

行事予定表（令和8年5月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	金					
2	土					
3	日					
4	月					
5	火					
6	水					
7	木					
8	金					
9	土					
10	日					
11	月					
12	火					
13	水					
14	木					
15	金					
16	土					
17	日					
18	月					
19	火					
20	水					
21	木					
22	金					
23	土					
24	日					
25	月					
26	火			消費者教育出前講座 13:10～下田高校（保護者）		
27	水			消費者月間街頭キャンペーン 11:00～東急ストア下田店		
28	木					
29	金					
30	土					
31	日					

5月の防災講座

(賀茂地域局)

(概要)

賀茂地域局では、地域防災力を強化するため、自主防災組織、教育機関等と連携し、防災講座を開催する。

(開催スケジュール)

実施日時	実施場所	実施対象	内容等
5月12日(火) 9:20～11:00	松崎小学校 (松崎町)	4年生 約30人	地震体験(車) アプリを活用した防災講座
5月13日(水) 13:00～14:00	稲取高校 (東伊豆町)	職員 約30人	未定
5月14日(木) 10:45～12:25	伊豆の国 特別支援学校 伊豆松崎分校 (松崎町)	1～3年生 約10人	地震体験(車) アプリを活用した防災講座
5月18日(月) 13:30～15:20	稲取中学校 (東伊豆町)	全校生徒 約100人	災害図上訓練(DIG)
5月26日(火) 10:00～11:30	東伊豆 認定こども園 (東伊豆町)	3～5歳児 約50人	地震体験(車) 防災ダック
5月26日(火) 15:00～16:30	さくら幼稚園 (河津町)	職員 約10人	災害時判断ゲーム サバイバルスキルアップ講座
5月27日(水) 9:30～10:30	松崎幼稚園 (松崎町)	3～5歳児 約10人	地震体験(車) 防災ダック
5月27日(水) 14:20～15:10	稲取高校 (東伊豆町)	全校生徒 約170人	未定

(お願い)

- ・ 防災講座の取材においては、各学校まで取材を行う旨をご連絡ください。
- ・ 講座の内容については、変更になる場合があります。
- ・ 講座の内容に関するお問合せは下記担当までお願いいたします。

担 当：危機管理課 山田

連絡先：0558-24-2004

インバウンド誘客事例を紹介

『静岡県伊豆半島インバウンド誘客促進事例集』を作成しました！

(伊豆観光局)

当局では、伊豆半島へのインバウンド誘客拡大に向け、同地域でインバウンド誘客・受入体制強化に取り組む先進事例や、外国人視点から伊豆半島の魅力を紹介する事例集を作成しました。



公開 URL : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/chiikivoku/tobuchiiki/1073720.html> (東部地域局ホームページ)

■目的

- ・当局では、令和7年6月に「三島駅インバウンド誘客検討会」を設置し、伊豆半島へのインバウンド誘客拡大に向け、課題や方策について議論を重ねてきました。
- ・こうした中、同地域には地域資源に着目し、ユニークな工夫と熱意をもって、インバウンド誘客・受入体制強化に取り組む事業者が存在しています。
- ・本事例集を通じて、こうした事例を幅広く発信し、同地域へのインバウンド誘客拡大に向けた地元関係者の意識向上・連携促進を図ります。

■事例集のポイント

1 伊豆半島でインバウンド誘客・受入体制強化に取り組む 14 事例を紹介

宿泊施設、観光施設、アウトドア体験、地域一体の取組等の14事例を取りあげ、特長的な取組や独自性、磨き上げのプロセスを紹介しています。

2 外国人視点から伊豆半島の魅力を紹介

同地域在住の外国人3名による座談会を開催し、外国人視点から伊豆半島の魅力やインバウンドの満足度向上につながるポイントについてお話いただきました。

担当：東部地域局地域課
連絡先：055-920-2139

自動車税の納期内納付について

(下田財務事務所)

(要旨)

下田財務事務所では管内の自動車約1万7千台の所有者に対し令和8年度の定期課税を行い、その調定額は約6億円を見込んでいる。

自動車税は、静岡県が様々な事業を進める上で、年度当初に確保できる貴重な財源となっている。

このため、毎年納期内に納めていただけるよう、広報活動を始めとした様々な取組を実施する。

(概要)

- 1 納期限：令和8年6月1日(月)
- 2 納税通知書の発送：令和8年5月1日(金)頃 発送開始予定
- 3 納期内納付のための広報の取組(予定)
 - ・新聞広告への掲載
 - ・市町広報誌への掲載
 - ・町内会回覧板による周知(軽自動車税の納期内納付広報と併せて実施)
 - ・有線テレビでの放送
 - ・ポスターの掲示(金融機関、公的機関、大型事業者等)
 - ・ふじっぴーを活用した街頭広報(5月中下旬予定)等
- 4 その他
 - ・スマートフォン決済アプリを使用した納付も可能となっています。
(コンビニ店頭での、スマートフォン決済アプリによる納付はできません。)
 - ・「地方税お支払サイト」から、クレジットカードで納付することもできます。
 - ・従来どおり、コンビニエンスストア、金融機関窓口等で納付もできます。

担当：課税課 課税第1班 自動車税担当
連絡先：0558 24 2017

記者提供資料

医療・福祉・司法なんでもかんでも相談会【下田会場】の開催

(賀茂健康福祉センター)

病気や障害、仕事や生活、法律、お子さんの発育に関することなどの困りごとに医療、福祉、司法の専門職がワンストップで相談をお受けする「なんでもかんでも相談会」が、下田会場で開催されます。

- 1 開催日時 令和8年5月9日(土) 13:30～15:30
- 2 会 場 静岡県下田総合庁舎 別館2階 賀茂キャンパス(下田市中531-1)
- 3 申込方法
予約制になりますので、下記までご連絡ください。予約時に相談内容をうかがいます。相談は無料です。
- 4 申込・お問い合わせ先
静岡市清水医師会相談室(静岡市清水区渋川2-12-1)
電話 054-344-0550
- 5 その他
7月以降の開催予定日
7月11日(土)
9月19日(土)
11月14日(土)
1月30日(土)
3月13日(土)

担 当：賀茂健康福祉センター
連絡先：0558-24-2033

医療

福祉

司法

な

ん

で

も

か

ん

で

も

相談会



オンライン相談可

予約制



2026年度 開催予定

1回目	5月 9日(土)
2回目	7月11日(土)
3回目	9月19日(土)
4回目	11月 14日(土)
5回目	1月30日(土)
6回目	3月13日(土)

※開催時間:13:30~15:30

病気や障害、仕事や生活、法律、お子さんの発育に関する
ことなど、困りごとなんでも
ご相談下さい！
外国人の方、専門職の方も
お気軽に！

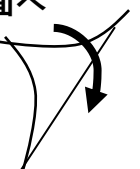
相談は無料です。
予約時に相談内容を
うかがいます。

お問い合わせ先：
静岡市清水医師会相談室
054-344-0550
〒424-0053 静岡市清水区渋川 2-12-1

心配ごとお聞かせください！

- 主催：一般社団法人 静岡市清水医師会
 (委託先) 一般社団法人 静岡県社会福祉士会 (銀さら勉強会)
- 共催：一般社団法人 静岡市清水歯科医師会 清水薬剤師会 法テラス静岡
 一般社団法人 静岡県精神保健福祉士協会
- 協力：静岡県国際交流協会 (福)静岡市社会福祉協議会 (福)菊川市社会福祉協議会
 東伊豆町 伊豆市 湖西市 一般社団法人 浜名医師会

詳しくは裏面へ





開催時間 **13:30~15:30** を予定

※会場に駐車場がございますので、お車でもお越しいただけます。

【清水会場】静岡市清水医師会 大会議室



静岡市清水区渋川二丁目12番1号

【菊川会場】菊川市総合保健福祉センター



菊川市半済1865

【下田会場】下田総合庁舎 2階



下田市中 531-1

【東伊豆会場】東伊豆町役場 1階 会議室



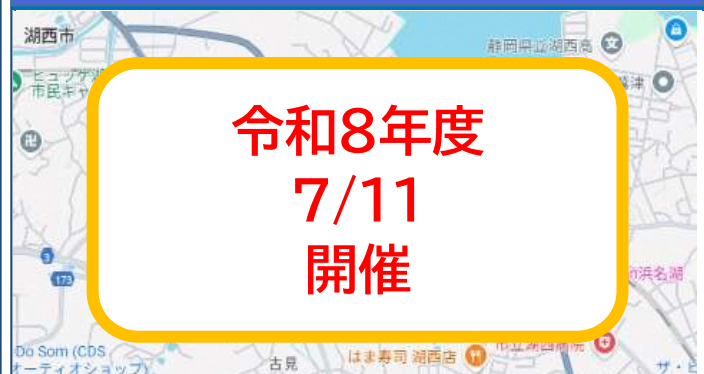
賀茂郡東伊豆町稲取3354

【伊豆会場】生きいきプラザ



伊豆市小立野38-2

【湖西会場】湖西市健康福祉センターおぼと



湖西市古見1044

**令和8年度
7/11
開催**

医師・歯科医師・薬剤師・保健師・看護師・歯科衛生士・理学療法士・弁護士・司法書士・社会保険労務士
社会福祉士・精神保健福祉士ほか、生活支援に関する専門職が相談をお受けします。

お問い合わせ先:静岡市清水医師会 在宅医療介護相談室



054-344-0550

定例記者懇談会資料

令和8年度賀茂地域海水浴場水質調査の実施

(賀茂健康福祉センター)

1 要旨

夏の到来を前に管内海水浴場の水質等を把握することを目的に以下のとおり水質調査を実施します。

2 調査概要

(1) 採水調査日程

5月8日(金)	南伊豆町	子浦(取材対応)、弓ヶ浜
5月11日(月)	河津町	河津浜、今井浜
5月13日(水)	東伊豆町	熱川
5月14日(木)	松崎町	雲見、石部、岩地、松崎
5月15日(金)	西伊豆町	大浜、浮島、大田子、田子瀬浜、乗浜、安良里 宇久須、深田、黄金崎
5月18日(月)	下田市	鍋田浜、多々戸浜、入田浜、吉佐美大浜、田牛
5月19日(火)		外浦、九十浜、白浜大浜、白浜中央

(2) 調査項目及び方法等

項 目		測 定 方 法
採水調査	気温、水温、色相、 臭気、透明度、油膜	透明度：透明度板を使用 色相、臭気、油膜：目視等による確認
化学・細菌検査	COD(化学的酸素要求量)	検査機関にて分析
	pH	
	ふん便性大腸菌群数	
	腸管出血性大腸菌O157	

3 その他

- ・取材いただける場合は、別紙のとおり現地にお越しくください。
- ・雨天等の場合は日程を変更します。
- ・調査結果は6月中旬に、県生活環境課から公表する予定です。

参考

- ・令和8年度水質調査対象海水浴場(県実施分)
県内13市町、計40箇所(うち、賀茂健康福祉センター管内1市5町、計27箇所)
- ・令和7年度結果(賀茂健康福祉センター管内)
適(水質AA)22箇所、適(水質A)4箇所、可(水質B)2箇所

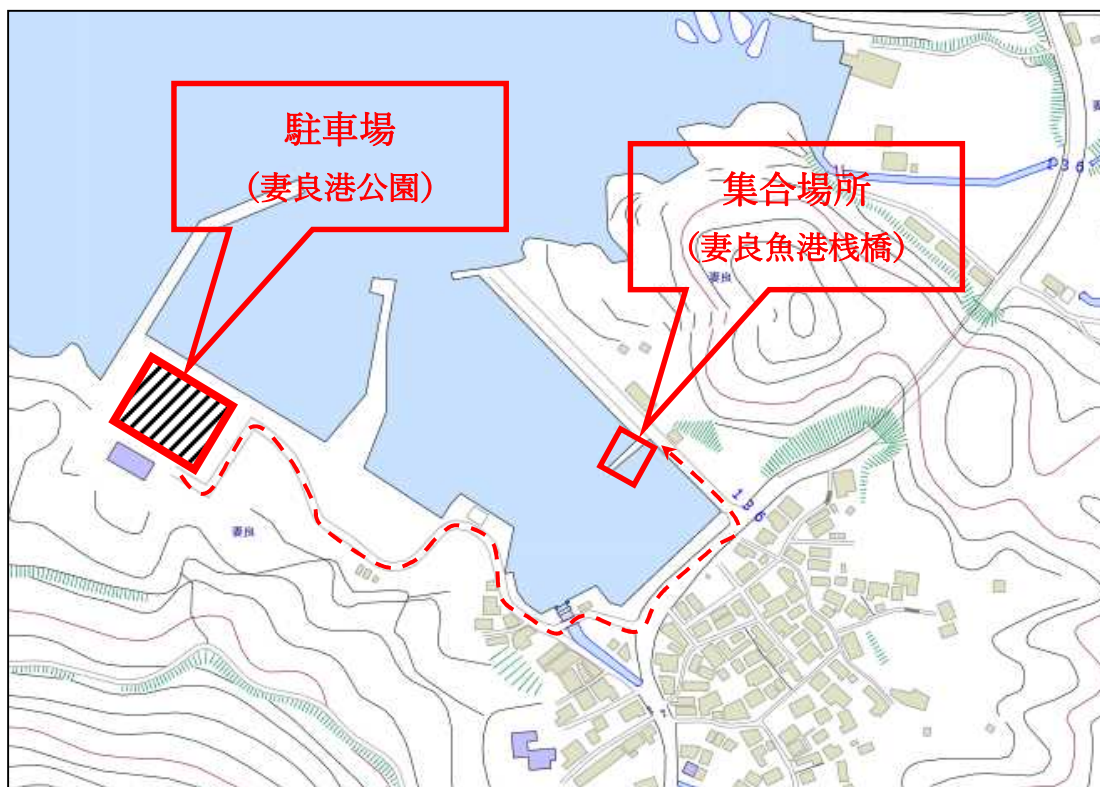
担 当：環境課 小山
連絡先：0558-24-2053

令和8年度海水浴場水質検査の実施について

取材を希望される報道機関は下記のとおり対応いたしますのでよろしくお願いいたします。

記

- 1 調査日 令和8年5月8日（金）
- 2 集合場所 妻良魚港栈橋
※車は妻良港公園に駐車してください。
- 3 集合時間 午前9時20分
- 4 出航 午前9時30分



○備考

- ・お集まりいただいた報道関係者の人数によっては1度に乗船できない場合があります。その場合は複数回に分けて乗船いただきますので御承知おきください。
- ・調査は雨天等で日程変更になる場合があります。その場合は予備日（第2回調査）に取材対応いたします。なお、日程を変更する場合は前日（5月7日（木））16時00分までに報道各社にメールにてお知らせいたします。

○予備日

第1回調査が予定どおり行えなかった場合は下記のとおり対応いたしますのでよろしくお願いいたします。

記

- 1 調査日 令和8年5月11日（月）
- 2 集合場所 谷津漁港駐車場
- 3 集合時間 午前10時00分
- 4 出航 ー（乗船できません、取材対応は集合場所のみになります）



○備考

- ・調査日程が変更になる場合は令和8年5月8日（金）16時00分までに報道各社にメールにてお知らせいたします。
- ・なお、予備日も調査日程変更となった場合は取材対応は中止します。

消費者教育出前講座の実施

(賀茂広域消費生活センター)

(概要)

令和4年4月から成年年齢が引き下げられたことに伴い、18歳になると親の同意がなくても契約ができるようになる一方で、未成年者取消権が適用されなくなるため、悪質事業者に狙われやすくなり、様々な消費者トラブルに巻き込まれることが懸念されます。

つきましては、高校生で成人となる生徒の消費者被害を防止するため、以下のとおり県から講師を派遣して出前講座を実施します。

(出前講座の予定)

日 時	場 所	対 象
令和8年5月26日(火) 13:10~13:30	県立下田高校	保護者
令和8年6月15日(月) 15:20~16:10	県立下田高校(全日制)	2年生
令和9年2月25日(木) 10:45~11:45	県立伊豆の国特別支援学校 伊豆松崎分校	2年生
令和9年3月16日(火) 8:45~9:35	県立松崎高校	1~2年生

(内容)

- 成年を迎えるにあたって必要な消費生活の基礎知識
 - ・ 契約やお金の基礎知識
 - ・ 若者が狙われやすい商法
 - ・ ネットショッピングの注意点
 - ・ 暮らしとお金
 - ・ 消費生活センターの紹介 など

担 当：賀茂広域消費生活センター 松久
連絡先：0558-24-2106

消費者月間街頭キャンペーンの実施

(賀茂広域消費生活センター)

1 目的

5月の「消費者月間」に併せて、賀茂地域1市5町、警察署及び賀茂広域消費生活センターが合同で消費者被害防止のための街頭キャンペーンを実施し、早期の消費生活相談を促す。

昭和43年5月30日に「消費者保護基本法（消費者基本法の前身）」が施行されたことにちなみ、国では、昭和53年に5月30日を「消費者の日」に、また昭和63年に5月を「消費者月間」に制定した。

2 概要

- ・ 日 時 令和8年5月27日（水） 11：00から1時間程度
- ・ 場 所 東急ストア下田店（下田市東本郷1-2-1）
- ・ 参加者 賀茂地域1市5町の消費者行政担当課、下田警察署生活安全課、賀茂広域消費生活センター等の職員など約10人
- ・ 内 容 来店客に啓発用のチラシやグッズ等を配布して、消費者被害防止に向けた啓発を行う。
- ・ その他 雨天決行

担 当：賀茂広域消費生活センター 松久

連絡先：0558-24-2206